

日本のコンサートPAを支える 「株式会社アコースティック」

若尾総合舞台、ヤマハサウンドシステムにつづいて協会所属の団体会員を紹介するシリーズの第3弾は、電気音響機器の発展・普及とともに日本のPAの世界を支えて来た株式会社アコースティックです。

■会社概要

商号：株式会社 アコースティック

本店：東京都杉並区高円寺南一丁目7番21号 セシリアコーポ101

代表取締役：佐々木 幸生

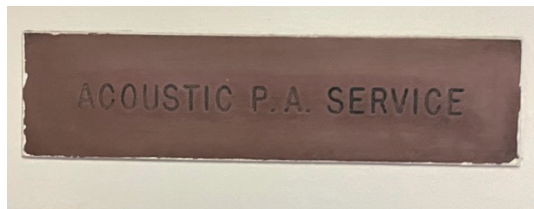
創業：1976年9月

設立：1980年5月

資本金：3,000万円

業務内容：

1. コンサート、ファッションショー、演劇、映画、舞踏、テレビ、ラジオ、映画、各種イベント等における音響業務及び音楽制作業務
2. 施設における音響設備の管理運営及び音響技術者の派遣
3. 音響機器の販売及びレンタル
4. 音響設備の設計、製作、施工の請負



■沿革

◎1976年

米国楽器アンプメーカー、acoustic社製PAシステムの日本販売に伴い、それをメインシステムとした「アコースティック・PA・サービス」を創業。主にロックバンドのライブを中心としたPA業務を始める。

◎1980年代

業務充実を目指し、株式会社 アコースティック を設立する。

音楽イベント、国内著名アーティストや、来日アーティストの公演及びツアー、ファッションショー、企業イベント、地域イベント等を行う。

イベントホールにおける音響設備の管理運営業務を始める。

これに伴い、音響システムのプランニングも行う。

(ラフォーレミュージアム原宿、飯倉、赤坂、六本木)

◎1990年代

米国コロラド州に本社を置く大手SRカンパニー「オーディオアナリスト」と業務提携を行う。

HDS-4、12FR(モニター)を導入。*現在は、終了しています。

この年代後半より、アリーナ公演が行われ以降に続く。

TOA Z-DRIVEスピーカーシステムの開発に協力し、販売も行う。

ON AIR、新宿リキッドルームの音響システムプラン及び、管理運営業務を始める。

90年代後半、大型野外ロックフェスが行われ、その後全国的になって行く中、ジャマイカ発祥のレゲエフェス REGGAE Japansplash in

TOKYOを担当する。

大型DJイベント(レイブパーティー)が多く開催され担当する。

◎2000年代

JBLラインアレースピーカーシステムを導入し、ドーム公演を行い以降に続く。

DIGITAL MIXING CONSOLE (YAMAHA、Profile)を導入。

恵比寿リキッドルーム、代官山UNITの音響システムプラン及び、管理運営業務を始める。

恵比寿ガーデンホール、ルームの音響管理運営業務を始める。

2000年代に入り各地野外ロックフェスの一部を担当し、現在まで続く。(石狩、苗場)

大型ファッションイベントがアリーナ規模で始まり、毎年恒例になる。(代々木、さいたま)

◎2009年

資本金の増資を行う。

◎2010年代

新機種JBLラインアレースピーカーシステムを追加導入。

パーソナルモニターシステム(AVIOM、Roland)を導入。

新機種のDIGITAL MIXING CONSOLE (AVID、YAMAHA)を導入。

d&b M4 Monitor/C7-TOP C7-SUB 導入。

d&b Yシリーズスピーカーシステム 導入。

表参道ヒルズの音響管理運営業務を始める。

◎2020年代

d&b KSLシリーズスピーカーシステム 導入。

神田スクエアホール、ルームの音響システムプラン及び、管理運営業務を始める。

青山グランドホールの音響システムプラン及び、管理運営業務を始める。

O-EASTの音響管理運営業務を始める。

◎2023年

取締役変更

■メッセージ

【会員の皆様へ】

拝啓

会員の皆様におかれましては、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より皆様には、大変お世話になっております。

本年、弊社設立より45期目に至っております。

今日まで歩いて来る事ができたのは、沢山の諸先輩の皆様から多くのお力添えをいただいたお陰だと思っております。

心より御礼を申し上げます。

協会や業界の皆様へ、少しでも貢献出来ますよう様、微力ではございますが精進して行きたいと思っております。

今後ともよろしく願いいたします。

会員皆様のご健勝とご活躍を、心よりお祈り申し上げます。



事務所内



同



所沢倉庫内



同



同